

EVENT 関連イベント

4月7日[金]

■オープニングセレモニー | 16:00

テープカット・阿寒アイヌ口琴の会による演奏・舞踊

4月8日[土]

■オープニング・シンポジウム | 14:00 ~ 16:00

会場 | 釧路市生涯学習センター 5階ハイビジョンシアター

[講演 1] 「ワンロードとはなにか」

マイケル・ピッカーリング氏

[講演 2] 「アボリジニ芸術の可能性」

池澤夏樹氏

[対談] 「なぜ、北海道でアボリジニ展を開催するのか」

池澤夏樹氏 × 北川フラム氏

参加料 | 無料(但し観覧料と整理番号が必要) 定員 | 60名

4月22日[土]

■記念講演会 | 14:00 ~ 16:30

会場 | 釧路市生涯学習センター 5階ハイビジョンシアター

[講演] 「アボリジニアートの真髄」

窪田幸子氏 (神戸大学大学院教授/文化人類学者)

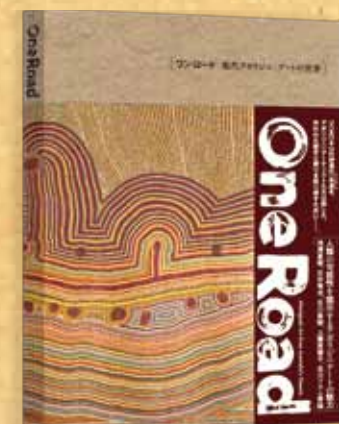
[対談] 「オーストラリア政府のアボリジニ政策の現状と未来」

窪田幸子氏 × 丹菊逸治氏

参加料 | 無料(但し観覧料と整理番号が必要) 定員 | 60名

お申込み方法
ワンロード事務局 | 藤田印刷(株) / 0154-22-4165
はがき: 〒085-0042 釧路市若草町 3-1
FAX: 0154-22-2546
メール: oneroad@fujita-graphics.com
申込期間: 3月10日より受付開始、定員になり次第終了
(整理番号をお知らせします)

BOOK 展覧会公式カタログ
プロジェクトの全容を収録した記録集!
「ワンロード | 現代アボリジニ・アートの世界」



執筆者:
窪田幸子 (文化人類学者)
ジョン・カーティ (人類学者)
カーリー・ダヴェンポート (学芸員)
池澤夏樹 (作家)
石井竜也 (アーティスト)
石川直樹 (写真家)
上橋菜穂子 (作家、文化人類学者)
北川フラム (アートディレクター)

B5 サイズ・オールカラー 154 ページ
言語日本語 ISBN978-4-7738-1606-2 C0070



マイケル・ピッカーリング

(オーストラリア国立博物館キュレーター)

考古学者・人類学者。2001年よりオーストラリア国立博物館に所属し、アボリジニ及びトレス諸島部門、オーストラリア社会歴史部門等の主任として多くの展覧会を手がけている。本ワンロード展のもとである「イウォラ・クジュ: キヤニング・ストックルート」展では、プロジェクトの立ち上げから関わっている。オーストラリア国立大学・先住民研究センターにて、非常勤准教授も務める。

Michael Pickerling



池澤夏樹

(本展実行委員会委員長/作家・北海道立文学館館長)

1945年北海道帯広市に生まれる。小学校からは東京育ち。以後、多くの旅を重ね、3年をギリシャで、10年を沖縄で、5年をフランスで過ごして、今は札幌在住。1987年に『ステイル・ライフ』で芥川賞を受賞。東北大地震に関わる著作に長篇エッセー『春を恨んだりはいない』と小説『双頭の船』がある。最新作は小説『アトミック・ボックス』。

Natsuki Ikezawa



北川フラム

(アートディレクター/アートフロントギャラリー代表)

1946年新潟県高田市(現上越市)生まれ。東京藝術大学卒業。主なプロデュースとして「アバルトヘイト否(ノン)!国際美術展」(1988-1990)など。2000年にスタートした「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ」(ふるさとイベント大賞・大賞[総務大臣表彰]、オーライ!ニッポン大賞グランプリ[内閣総理大臣賞]他受賞)、「瀬戸内国際芸術祭 2010、2013」(海洋立国推進功労者表彰受賞)などの総合ディレクターを務める。

Furamu Kitagawa



窪田幸子

(神戸大学大学院教授/文化人類学者)

東京都生まれ。現職は、神戸大学大学院国際文化科学研究科教授(文化人類学)。甲南大学大学院人文科学研究科博士課程退学。博士(社会学)。専門は、オーストラリア・アボリジニ研究、先住民研究。本展では、図録の監修のほか、パネル、キャプション等の翻訳監修を担当する。

Sachiko Kubota



丹菊逸治

(北海道大学アイヌ・先住民研究センター准教授)

千葉大学大学院修了(文学博士)。アイヌ語アイヌ文学、ニヴフ語ニヴフ文学。1990年代より北海道・サハリン・アムール地域の先住民の言語と文化の研究をしている。

Itsuji Tangiku

ACCESS 会場へのアクセス



釧路市立美術館
Kushiro City Museum of Art

釧路市生涯学習センター3階

〒085-0836 釧路市常盤町4番28号
TEL0154-41-8181・42-6116(直通) FAX0154-41-8182

[交通案内]

- 徒歩の場合
JR 釧路駅から徒歩 20分 (1.6km)
- タクシーご利用の場合
JR 釧路駅からタクシーで約 10分
- バス利用の場合
くしろバス停留所(釧路三慈会病院)下車徒歩 1分
- 釧路空港からバスご利用の場合
空港前停留所からバスで約 45分、MOOバスターミナル下車徒歩 5分
- 駐車場あり

一八五〇キロの砂漠の一本道を、
アボリジニアートイストたちは旅した。
失われた歴史と誇りを取り戻すために――。

ワンロード

オーストラリア国立博物館所蔵

One Road

ワンロード 現代アボリジニ・アートの世界

釧路市立美術館 | 2017年4月7日[金] → 5月7日[日]

◎開館時間 | 10:00-17:00 ◎休館日 | 毎週月曜

◎観覧料 | 600円(高校生以下無料) ※身体障がい者手帳、養育手帳、精神障がい者保健福祉手帳の交付を受けた方及び付き添いの方は無料

◎主催 | 「ワンロード 現代アボリジニ・アートの世界」北海道実行委員会 ◎共催 | オーストラリア国立博物館、釧路市、釧路市教育委員会 ◎協力・助成 | Catalyst-オーストラリア芸術文化基金、オーストラリア外務省、オーストラリア大使館、アイヌ文化振興・研究推進機構 ◎協賛 | キヤセイパシフィック航空会社 ◎後援 | 外務省、国土交通省、文化庁、北海道、北海道教育委員会、北海道アイヌ協会、厚岸町

「ワンロード 現代アボリジニ・アートの世界」北海道実行委員会 | 実行委員長: 池澤夏樹(北海道立文学館館長/作家) | 実行委員: 蝦名大也(釧路市長)、林義則(釧路市教育長)、若狭靖(厚岸町長)、園野孝夫(白糠町長、北海道町村会会長)、本庄明彦(北海道新聞社社長)、星 匠(釧路新聞社社長)、西野和志(NHK 釧路放送局長)、玉井康之(北海道教育大学釧路校キャンパス長)、高野敏行(釧路公立大学学長)、深谷榮樹(釧路美術協会会長) | 事務局長: 窪田幸子(藤田印刷社長)

national museum australia
Australian Government
Catalyst—Australian Arts and Culture Fund
Australian Government
Department of Foreign Affairs and Trade
AUSTRALIAN EMBASSY TOKYO
厚岸町
CATHAY PACIFIC